

ワーカブルイメントクイズ

# Word Porters

ワードポーターズ

3～6人 / 20分 / 6歳以上

## ゲームの概要

10個並んでいるお題。  
プレイヤーはそのうち1つのお題を担当します。  
ヒントカードに書かれたワードのみを使って、他人に自分のお題がどれかを伝えようとしています。  
ただし、ヒントカードには「高い」、「低い」、「大きい」、「小さい」といった大雑把なワードしか書かれていません。  
さて、だれがどのお題なのでしょう？

## 内容物

- ・お題カード x150枚  
表、裏ともお題が書いてあります。  
表面にヒヨコマークが書かれていますが、子供向けルールで使用します。
- ・ヒントカード x53枚  
一部のカードにヒヨコマークが書かれていますが、ヒヨコマークは子供向けルールで使用します。
- ・担当決めカード 10枚
- ・ガイドカード 2枚
- ・スタートプレイヤーカード 1枚
- ・点数ボード 1枚
- ・プレイヤータイル 6色 x 1枚 = 6枚
- ・投票タイル 6色 x 10枚 = 60枚
- ・ポーターチップ 6色 x 3枚 = 18枚
- ・点数チップ 6色 x 1枚 = 6枚



## 準備

1. テーブル中央に、お題カード（5枚を2段分）とヒントカードと並べる場所を空けておきます。
2. 点数ボードをテーブル脇に置きます。
3. 各プレイヤーは1色選び、選択した色で、以下のものをそれぞれ受け取ります。
  - ・プレイヤータイル 自分の前に並べておきます。
  - ・投票タイル 全て裏向きにしてプレイヤータイルの横に置きます。
  - ・ポーターチップ 自分の前に並べておきます。
  - ・点数チップ 受け取った点数チップを点数ボードの「0」に置きます。
4. お題カードをよく混ぜます。その後、まとめて山札とします。カードの表と裏はどちらでも構いません。

## ゲームプレイのヒント

お題カードは両面にお題が書かれているので、適度に表裏を混

- ぜておくことをお勧めします。
5. ヒントカードをよく混ぜて全て裏向きにして、まとめて山札にします。
  6. 担当決めカードをよく混ぜて全て裏向きにして、まとめておきます。
  7. ガイドカードを2枚をテーブル中央に上下に並べて置きます。
  8. 最も若い人が最初のスタートプレイヤーになり、スタートプレイヤーカードを受け取ります。
- 以上で準備は完了です！

## ゲームの流れ

このゲームは全部で4ラウンド行います。それが終わったらゲーム終了です。

各ラウンドの流れは、

1. ラウンドの準備
2. ヒントを出す
3. 投票する
4. 答え合わせをする
5. ラウンドの終了

の順番で行います。

### 1. ラウンドの準備

ラウンドの準備は全てスタートプレイヤーが行います。  
お題カードを山札から10枚引いてテーブル中央に5枚ずつ2列に並べます。  
ヒントカードを山札から一定数引いてテーブル中央に並べます。その際、ヒントカード同士が若干離れるように置くとういでしょう。ヒントカードを引く枚数はプレイ人数によって変わります。

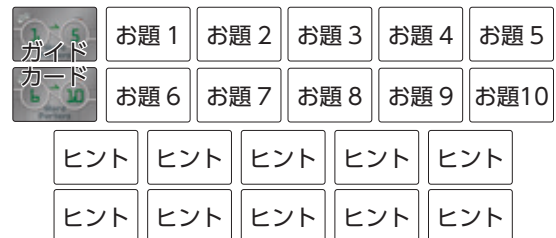
人数	3人	4人	5人	6人
枚数	9枚	10枚	11枚	12枚

※もし、ヒントカードの山札からカードが無くなった場合、ただちに捨て札をよく混ぜて再度山札を作ります。

4人プレイヤーの場合このようになります。

プレイヤー 1

プレイヤー 2



プレイヤー 4

プレイヤー 3

担当決めカードを裏向きのまま各プレイヤーに1枚ずつ配ります。他のプレイヤーに見られないように自分だけこっそり担当決めカードの数字を見ます。  
担当決めカードの数字で示されたお題カードがあなたの担当するお題です。(数字とお題の対応は図を参照ください)

注意！！：各プレイヤーはもらった担当決めカードやお題カードの内容を絶対に他のプレイヤーに見せたり、その内容を言ったり、ほめかすような行動をしてはいけません。

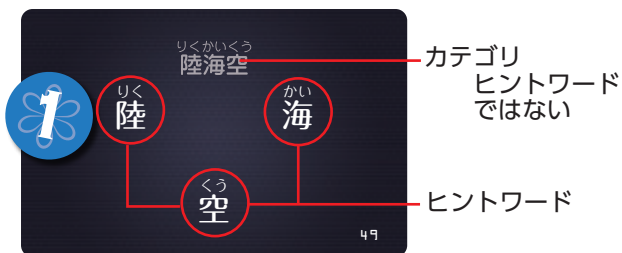
各プレイヤーはポーターチップを3枚とも手に持ちます。

以上でラウンドの準備は完了です。

### 2. ヒントを出す

ここでは時計回りで順番に、ヒントカードのヒントワードの上にポーターチップを置いておきます。

スタートプレイヤーから時計回りに手番を行います。  
手番では、自分の担当するお題を他のプレイヤーに連想してもら  
うために、ヒントカードに書かれているヒントワード（単語）を  
1つ選択し、その横にポーターチップを置きます。



ポーターチップを置く時に、置きたいヒントカード上にポーター  
チップが全く置かれていない場合は、手に持っている一番小さい  
数字のポーターチップ1枚をヒントワード横に置きます。

誰かのポーターチップがすでに置かれている場合、手に持っている  
一番数字の小さいポーターチップ1枚と「3」と書かれている  
ポーターチップの2枚をヒントカード横に置きます。この時のポー  
タチップは重ねておき、「3」を下にします。

すでに自分のポーターチップを置いているヒントカードには、追  
加でポーターチップを置くことができません。

重要：手番が来た時にポーターチップを置ける場所があれば、必  
ず置かなくてはなりません。置ける場所が無い場合は、パスにな  
ります。

ポーターチップを置かパスになると左隣の人に手番が移ります。

これを全員のポーターチップが置かれるかパスとなるまで続けます。

置けなくなる状態：

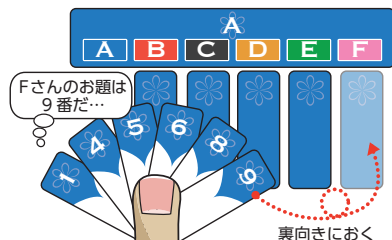
・既にすべてのヒントカードにポーターチップが置かれていて、  
手に持っているポーターチップの枚数が1枚以下になる。置けな  
かったポーターチップがある場合、それを自分の前に置いておき  
ます。

### 3. 投票する。

ここでは他の人がどのお題を担当しているかを一齐に投票タイ  
ルで投票していきます。他の人のポーターチップが置かれてい  
る場所からお題を連想しましょう。

各プレイヤーは自分の前にある投票タイルを手持ちします。

その後、他のプレイヤーのお題がどれなのかを、自分の前  
にあるプレイヤータイルの各プレイヤーのアルファベット・色の手前  
に投票タイルを裏向きに置いていきます。



投票は全員分を行います。

例えば、プレイヤーA、B、C、Dの4人で遊んでいた場合、プ  
レイヤーAはプレイヤーB、C、Dのそれぞれについて1枚ずつ  
投票タイルで投票します。

全員が投票タイルを置いたらよいよ答え合わせとなります。

### 4. 答え合わせをする

ここでは、担当するお題が他のプレイヤーに伝わったかどうか答  
え合わせをします。

スタートプレイヤーから答え合わせを順番に行います。

#### ●答え合わせ

まず、スタートプレイヤーは、自分の担当決めカードを表向きに  
して、その番号を言います。

他のプレイヤーは投票タイルを表向きにし、番号があっているか  
確認します。

番号があっている場合は正解となり、手を挙げます。

・答えを公表したプレイヤーは、正解したプレイヤー数×1点を  
獲得します。

・他のプレイヤーは、正解したら1点を獲得します。

獲得した点数分、点数ボードの自分の点数チップを進めます。

もし、点数が20点以上になった場合、点数チップを裏返して「+  
20点」を向け、点数チップを0に戻し、差分だけ点数ボードの自  
分の点数チップを進めます。この答え合わせを時計回りで全プレ  
イヤー分を行います。

### 5. ラウンドの終了

1～3ラウンド目の場合に行います。

4ラウンド目の場合はそのままゲームの終了&勝利条件へ進みま  
す。

投票タイル、ポーターチップを手元に戻します。

使われていたお題カード、ヒントカードをすべて捨て札としま  
す。担当決めカードを全員のプレイヤーから集めて、裏向きにしてよ  
く混ぜます。

一番点数の低いプレイヤーが次のスタートプレイヤーになり、ス  
tartプレイヤーカードを受け取ります。

一番点数の低いプレイヤーが複数いた場合、まず、前のスタートプ  
レイヤーでないプレイヤーがスタートプレイヤーとなります。

それでも決まらない場合、それらのプレイヤーの中で前のスタート  
プレイヤーから反時計回りで近いプレイヤーが次のスタートプ  
レイヤーとなります。

次のラウンドへ進みます。

## ゲームの終了&勝利条件

4ラウンド終了したらゲームは終了します。

一番点数の高いプレイヤーがゲームに勝利します。

一番点数の高いプレイヤーが複数いた場合、それらのプレイヤー  
で勝利を分かち合います。

## 子供向けルール

小さなお子様とゲームをする場合にお勧めです。

子供向けルールの場合も基本は同じです。

・ヒントカードのうちヒヨコマークのついたカードのみゲームで  
使用します。

ヒヨコマークのついていないカードは全部使わないので、箱に戻  
してください。

・お題カードのうちヒヨコマークのついた表面のみゲームで使用  
します。

・ポーターチップを置くときに、置きたいヒントカードがなければ、  
パスをして構いません。

ご意見・ご感想は OKAZU (okazubrand@gmail.com) までお願い  
いたします。

制作：OKAZU brand

(最新情報はこちらへ <http://okazubrand.seesaa.net/>)

ゲームデザイン：Hisashi Hayashi (OKAZU)

グラフィックデザイン：ryo@にゃも ライティング：HAL99

テストプレイ：いつものメンバー